

伊藤律 **日本共産党の指導者。党分裂で中国に密出国し、生死不明、30年後に歩行も困難な身体になって帰国。**

いとうりつ

大正政変・1913 = 岐阜県土岐郡土岐村(瑞浪市)に生まれる。

原敬首相暗殺1921 = 8歳 :

水平社結成・1922 = **9歳** :

海軍軍縮条約1930 = 17歳 : 恵那中学校4年終了で第一高等学校に入学,

満州事変・1931 = **18歳** :

五一五事件・1932 = 19歳 : **日本共産青年同盟に加盟, 地下に潜行, 放校処分される。**

国際連盟脱退1933 = 20歳 : ***共青中央事務局長となり, 日本共産党に入党, 治安維持法違反容疑で検挙され,**

芥川直木賞始1935 = 22歳 : 懲役2年執行猶予3年の判決を受ける。

日中戦争始・1937 = 24歳 : **長谷川浩らと党再建活動に着手。**

石黒武重の推薦で,

第二次大戦始1939 = 26歳 : **南満洲鉄道株式会社調査部嘱託となり, 尾崎秀実を知る。党再建活動で検挙され, アメリカ共産党日本人部所属の北林トモについて自供, ソルゲ事件の発端となるスパイ容疑の核心とされるも真偽は疑わしい。**

大政翼賛会・1940 = **27歳** : 病気で保釈され, 満鉄に復職, 年末に松本キミと結婚する。

日米開戦・1941 = 28歳 : 起訴再収容され,

・1942 = 29歳 : 東京地方裁判所の懲役4年の判決, 上告を経て,

創価学会検挙1943 = 30歳 : **東京地裁の差し戻し審で懲役3年の刑が確定, 東京拘置所で服役, 優遇されて雑役係となる。**

敗戦・1945 = 32歳 : **敗戦直後釈放され, 人民社に入社するが, 直ちに共産党本部に移り, 党再建活動に参加,**

新憲法公布・1946 = 33歳 : ***徳田球一書記長の懐刀として, 第5回大会で中央委員・書記局員, ついで政治局員となる。**

三大事件・1949 = **36歳** :

朝鮮戦争始・1950 = 37歳 : ***コミンフォルム批判での党分裂の際は主流派に属して地下に潜り, 志田重男・推野悦朗と"3人委員会"を構成したが,**

独立回復・1951 = 38歳 : **軍事方針採択後指導力が減退し, 中国に密出国, 北京の「孫機関」に属し,**

メデー事件・1952 = 39歳 : **以降, {自由日本放送}に従事する。徳田の病臥後, 野坂参三らの査問を受け,**

TV放送始・1953 = 40歳 : **{アカハタ}紙上でスパイとして除名された。**

以後, 監獄病院に移され, 文化大革命時の虐待に耐え,

イスタラーム・1958 = **45歳** :

安保闘争・1960 = 47歳 :

美濃部都知事1967 = **54歳** :

石油ショック1973 = 60歳 :

田中角栄逮捕1976 = **63歳** :

貿易摩擦問題1980 = 67歳 : **生存が報道され, 視力・聴力極度に衰え, 歩行も困難な状態で, 帰国。**

中曽根内閣・1982 = 69歳 :

その後, 連合赤軍重信房子らとの通信でスパイ説を否定しつつも,

共産党批判を公にせず, 社会主義を信じて,

ジャコフ機墜落1985 = **72歳** :

昭和天皇没・1989 = 76歳 : 腎不全で, **没した。**

「伊藤律回想録-北京幽閉27年」がある。